

国語(現代文・古文・漢文) 広島大学 文・教育学部 前期日程 1/3

<総括>

出題数	現代文1題・古文1題・漢文1題	試験時間	120分
-----	-----------------	------	------

例年通りの評論が出題された。(前年は随筆)

<本文分析>

大問番号	第一問 現代文
出典 (作者)	「自助努力を否定する社会」(曾我 享)
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量 (減少)・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 約 3,610 字 (2025 年 5,380 字)
難易 前年比較	難易 (易化・やや易化・変化なし)・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)
一	評論	問一 問二 問三 問四 問五 問六 問七 問八	記述 論述 論述 論述 論述 抜き出し 論述 論述	標準 標準 標準 標準 やや難 標準 標準 標準	漢字の書き取り。従来通り5問。 「過程」に留意して答える。 「鎖が張り巡らされ」の表現に留意する。 後ろの文脈をまとめる。 設問意図がつかみにくい。 文脈を広くたどる。 前の文脈を簡潔にまとめる。 設問条件(「自助努力」「個人の主体性」を用いる) にあわせて、字数制限内にまとめる。

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・様々な評論文に読み慣れておこう。
- ・必ず出題される漢字は、日頃から対策しておこう。
- ・150字程度の記述の練習をしておくこと。

国語(現代文・古文・漢文) 広島大学 文・教育学部 前期日程 2/3

<総括>	出題数	現代文1題・古文1題・漢文1題	試験時間	120分
室町時代の歌論書『正徹物語』からの出題であった。本文は読み取りにくい所があり、設問も答えにくいものが多かった。 昨年に続き短語句の現代語訳がなかった。文学史は昨年に続き出題された。				

<本文分析>

大問番号	第二問 古文
出典 (作者)	『正徹物語』
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量(減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 約1000字(2025年約1200字)
難易 前年比較	難易(易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)	
二	古文	問一	記述	易	文法(三箇所)	
		問二	記述	やや難	現代語訳(五箇所)	
		問三	記述	標準	理由説明	
		問四	客観	やや難	内容説明	
		問五				
		1	記述	やや難	文学史問題	
		2	記述	やや難	内容説明	
		問六	記述	標準	内藤説明	
		問七	記述	やや難	内容説明	

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

基本的な文法力、単語力を身につけて、正確な読解力を養い、字数制限のある記述問題に対応できる力をつけておこう。 さまざまなジャンルの作品に対応できるようにしよう。 和歌の対策も必要である。

<総括>

出題数

現代文1題・古文1題・漢文1題

試験時間

120分

悪人に誘拐され、側室として売られ、五年後に夫の元に戻った「王従事の妻」の話である。難解なところはほぼないが、とにかく本文が長い。

<本文分析>

大問番号	第三問 漢文
出典 (作者)	『夷堅志』(南宋・洪邁)
頻出度合 ・的中等	なし
分量 前年比較	分量(減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加) 388字(2025年228字)
難易 前年比較	難易(易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

<大問分析>

大問	ジャンル	設問	設問形式	難易度	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)
三	漢文	問一	記述	易	単語の読み。「已」「竟」「蓋」「窃」「卒」。 「不復可尋」「尚敢言錢乎」を書き下し、平易な日本語に訳す。返り点が省略されている。部分否定と反語がポイント。 王従事が「停箸悲涕」した理由。 「一人向隅而泣、満堂為之不樂。教授既爾、吾曹何心楽飲哉。」と宰が言った理由。他の客を帰らせたことがポイント。 「願尽償元直」の意味。「直」=「値」がポイント。 本文の内容を時系列に沿って整理する。 「西安宰之賢」はどのようなことを指しているかを60字以内で説明する。
		問二	記述	やや難	
		問三	記述	標準	
		問四	客観	やや易	
		問五	客観	やや易	
		問六	客観	標準	
		問七	記述	やや難	

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・重要単語や基本句形をマスターすること。
- ・内容説明、理由説明、心情説明など記述対策を十分に積むこと。
- ・書き下し文にしたり、訓点を付けたりする演習を積むこと。
- ・漢詩を含めて、様々なジャンルの漢文に慣れ親しんでおくこと。